

令和5年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査の結果について

1. 調査対象

- (1) 小学5年生 児童527名 (男子255名、女子272名)
- (2) 中学2年生 生徒557名 (男子296名、女子261名)

2. 調査対象

(1) 児童生徒に対する調査

① 実技に関する調査

[小学校8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、
20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ、

[中学校8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、
20mシャトルランまたは持久走(男子1500m、女子1000m)
50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ、

② 質問紙調査 運動習慣、生活習慣等

(2) 学校に対する調査

- ① 質問紙調査 体力向上の取組の状況、前年度の調査結果を踏まえた取組の状況、
体育授業の状況、新体力テストの実施状況等

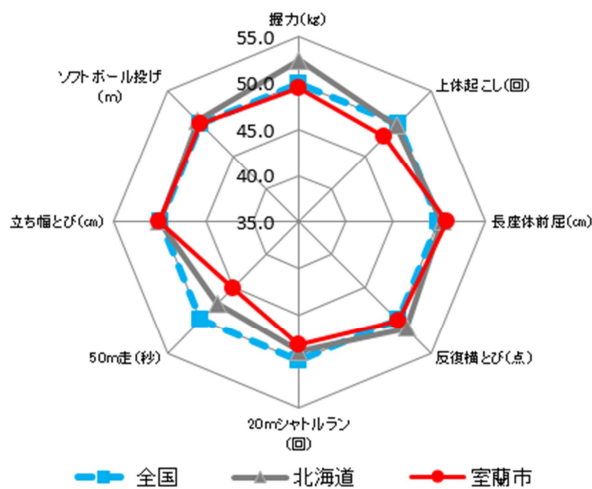
3. 体力・運動能力調査結果の概要 (全国との比較)

(1) 小学5年生 男子

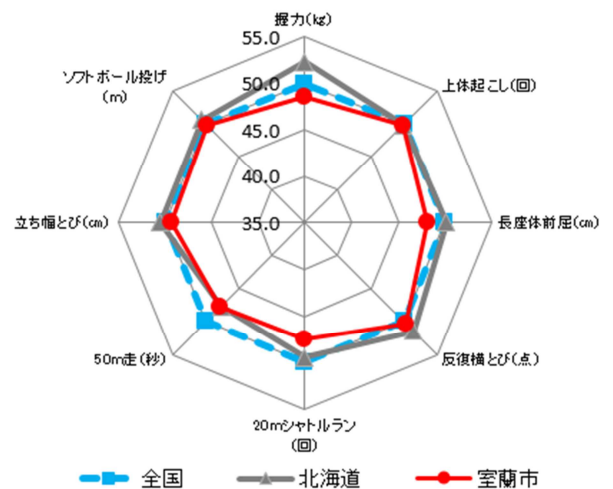
< 体格 >

- 身長：全国・全道平均ともに上回っている
- 体重：全国・全道平均ともに上回っている
- 肥満傾向：高度肥満の出現率は、全国平均よりやや高く、全道平均を下回っている

< 体力 > 令和4年度



令和5年度

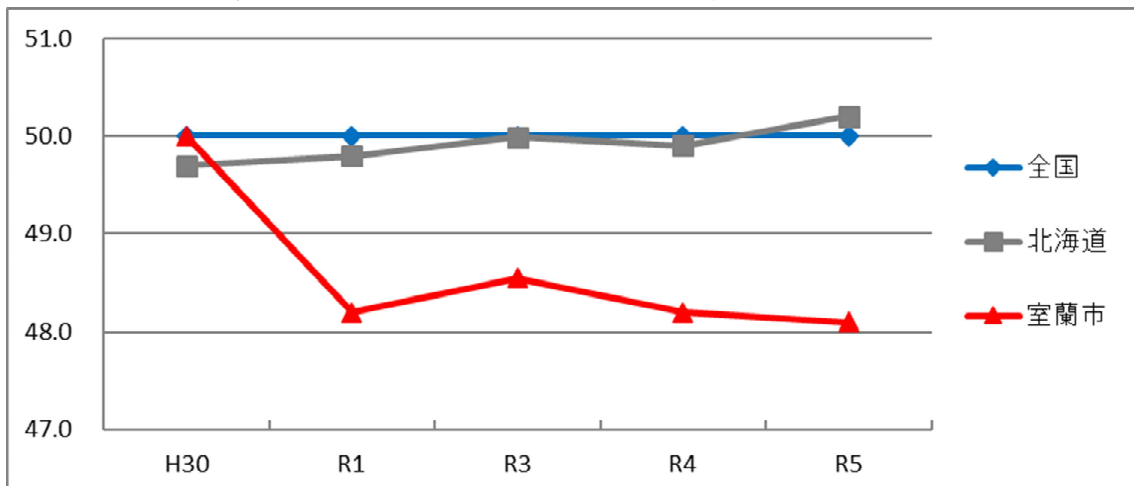


*全国平均を50とした場合の偏差値(T得点)による比較

< 実技の結果 >

- 全国・全道平均ともに上回っている種目：該当なし
- 全国・全道平均ともに下回っている種目：握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、立ち幅とび、ソフトボール投げ
- 体力合計点：全国・全道平均を下回っている

< 小学5年生 男子 体力合計点 室蘭市の経年変化 >

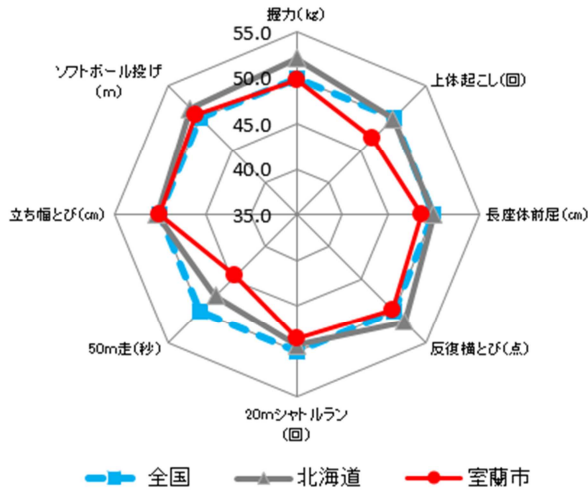


(2) 小学5年生 女子

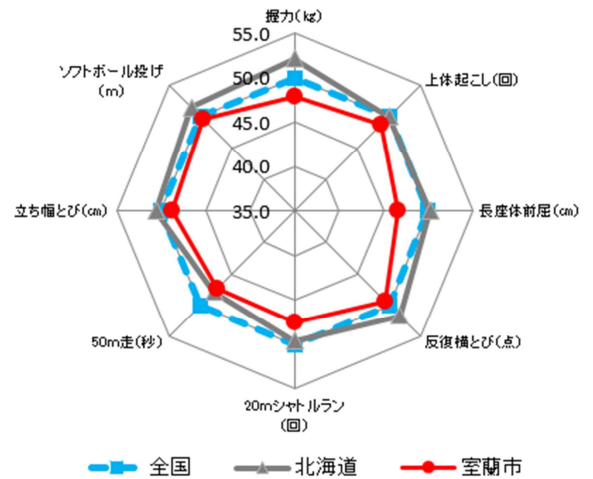
< 体格 >

- 身長：全国・全道平均を上回っている
- 体重：全国・全道平均を上回っている
- 肥満傾向：高度肥満の出現率は、全国平均と同等で全道平均を下回っている

< 体力 > 令和4年度



令和5年度

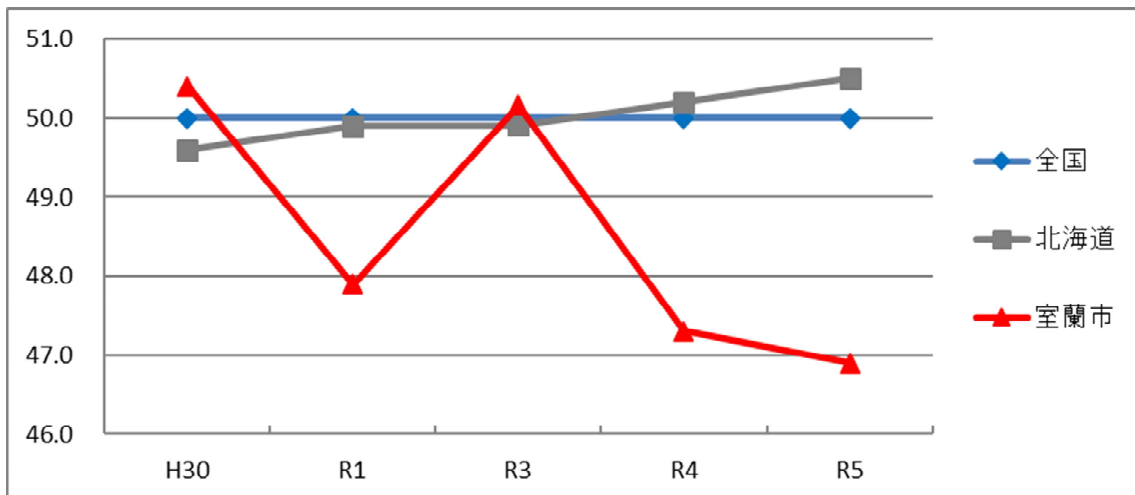


*全国平均を50とした場合の偏差値(T得点)による比較

< 実技の結果 >

- 全国・全道平均ともに上回っている種目：該当なし
- 全国・全道平均ともに下回っている種目：握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅跳び、ソフトボール投げ
- 体力合計点：全国・全道平均を下回っている

< 小学5年生 女子 体力合計点 室蘭市の経年変化 >

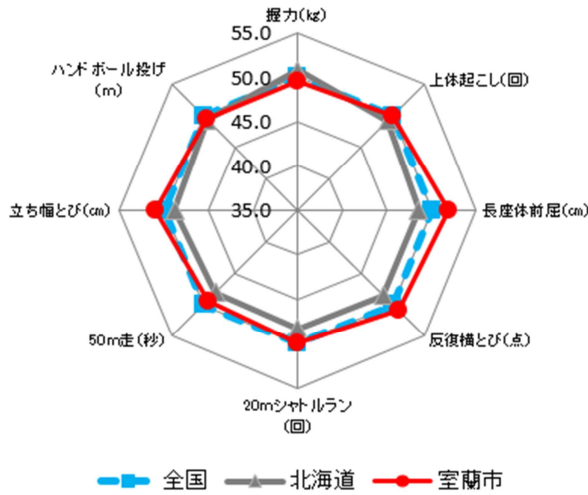


(3) 中学2年生 男子

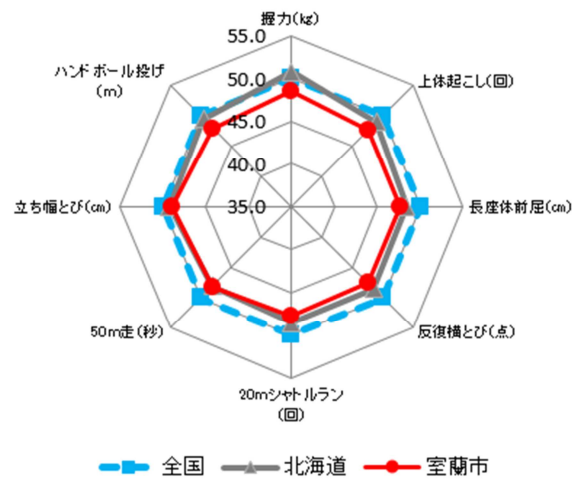
< 体格 >

- 身長：全国・全道平均を若干上回っている
- 体重：全国平均を上回り、全道平均と同値
- 肥満傾向：高度肥満の出現率は、全国・全道平均を若干上回っている

< 体力 > 令和4年度



令和5年度

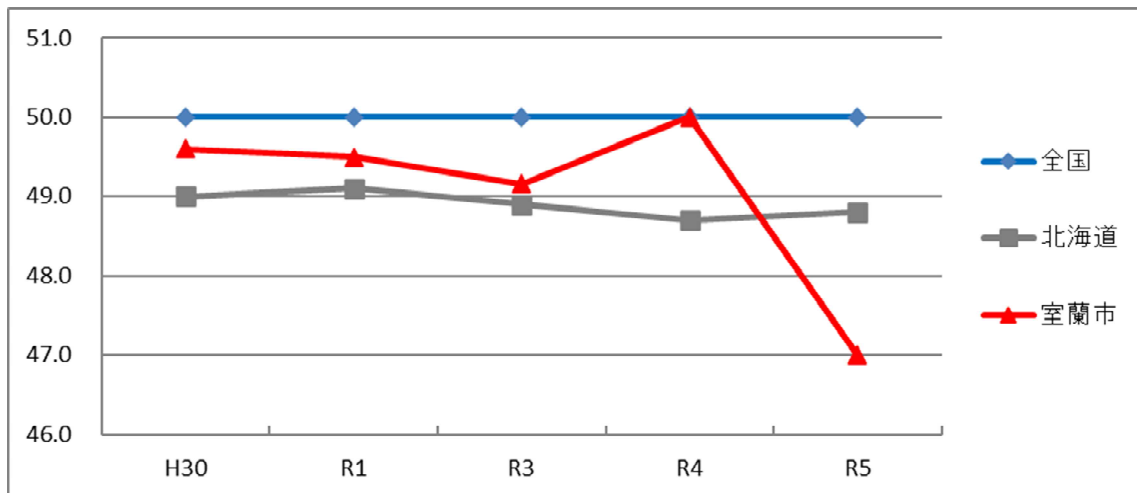


*全国平均を50とした場合の偏差値(T得点)による比較

< 実技の結果 >

- 全国・全道平均ともに上回っている種目：該当なし
- 全国・全道平均ともに下回っている種目：握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、立ち幅跳び、ハンドボール投げ
- 体力合計点：全国・全道平均を下回っている。

< 中学2年生 男子 体力合計点 室蘭市の経年変化 >

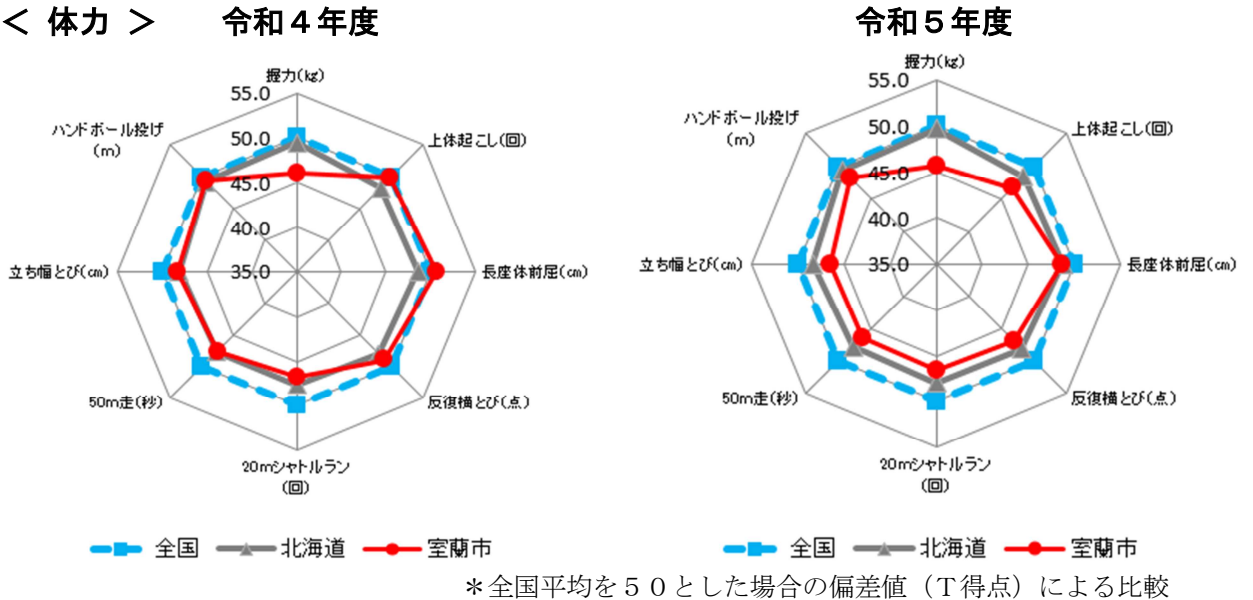


(4) 中学2年生 女子

< 体格 >

- 身長：全国・全道平均を若干下回っている
- 体重：全国平均を若干上回り、全道平均と同値
- 肥満傾向：高度肥満の出現率は、全国・全道平均を上回っている

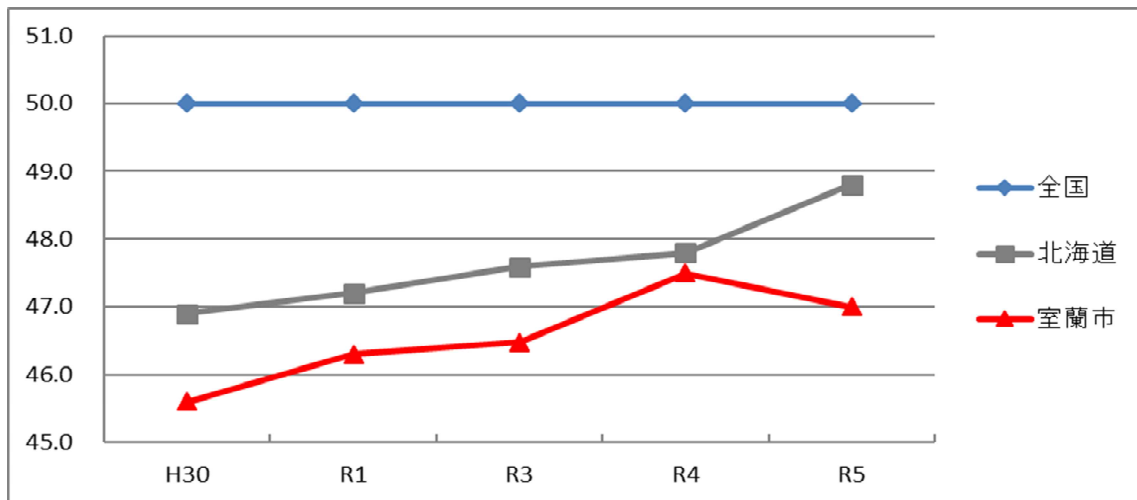
< 体力 >



< 実技の結果 >

- 全国・全道平均ともに上回っている種目：該当なし
- 全国・全道平均ともに下回っている種目：全種目
- 体力合計点：全国・全道平均を下回っている

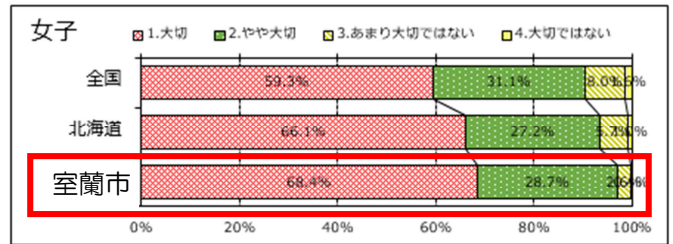
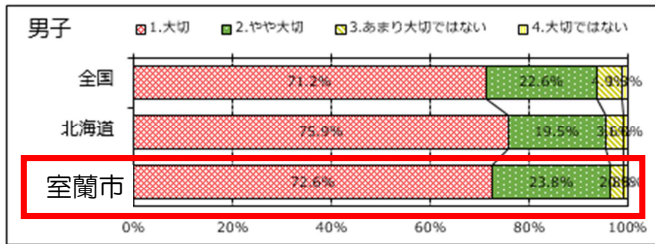
< 中学2年生 女子 体力合計点 室蘭市の経年変化 >



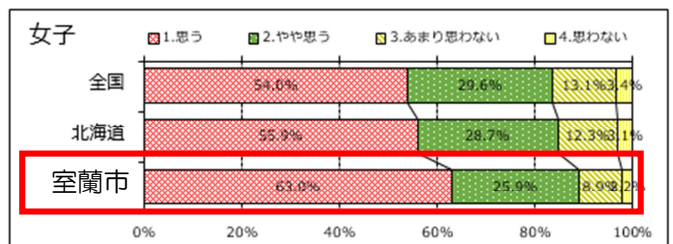
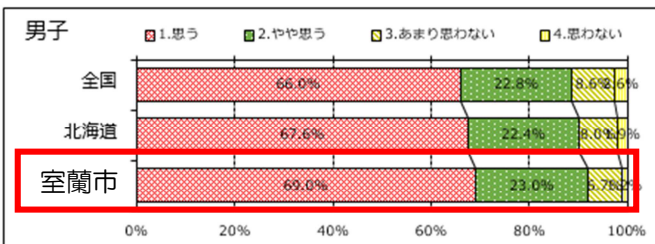
4. 運動習慣、生活習慣等の概要（全国との比較）

(1) 小学5年生

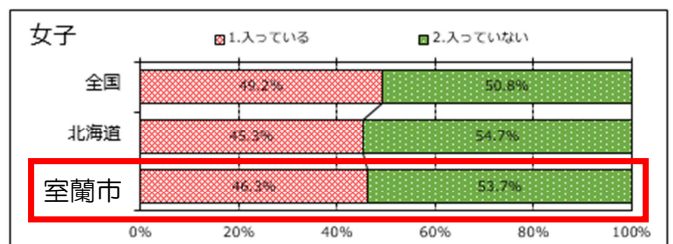
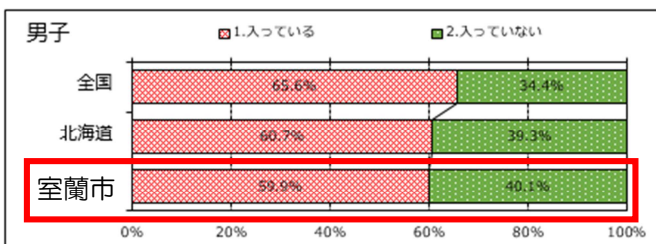
① 「運動は大切」と回答した割合は、男女ともに上回っている。



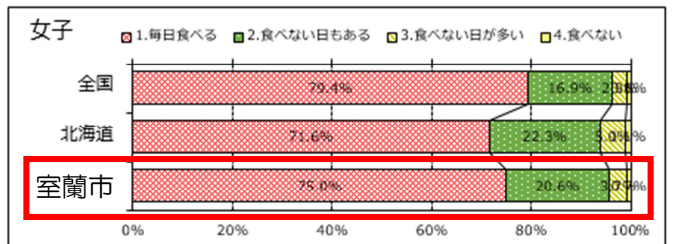
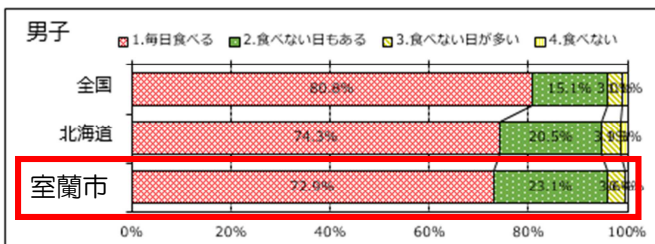
② 「中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをする時間を持ちたい」と回答した割合は、男女ともに上回っている。



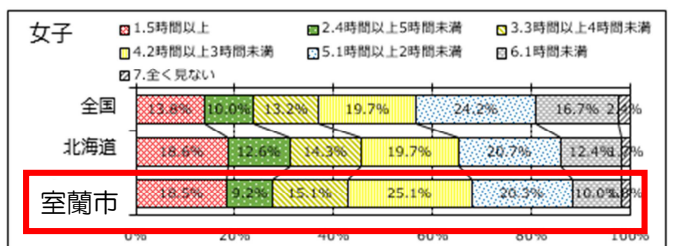
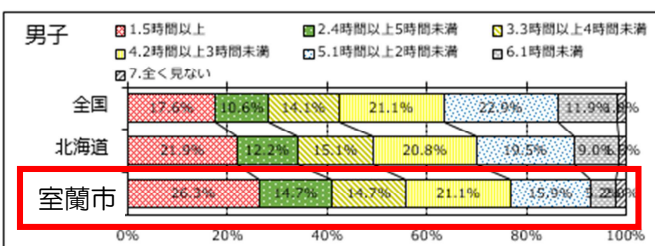
③ 「地域のスポーツクラブやスポーツ少年団に入っている」と回答した割合は、男女ともに下回っている。



④ 「朝食は毎日食べる」と回答した割合は、男女ともに下回っている。

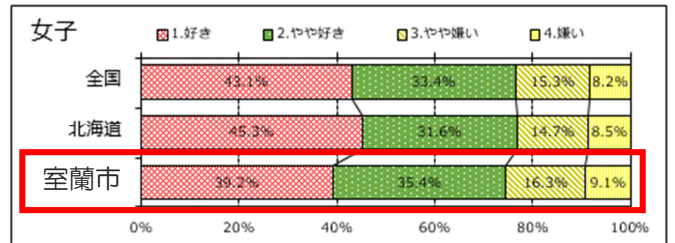
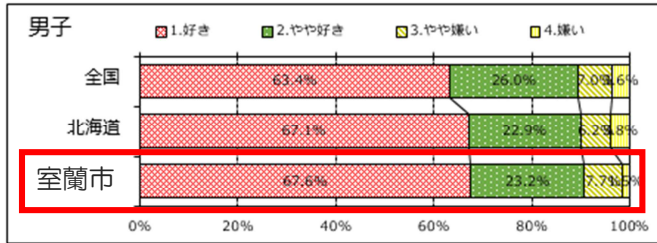


⑤ 「学習以外で、テレビやゲーム、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ている時間が平日2時間以上」と回答した割合は、男女ともに上回っている。

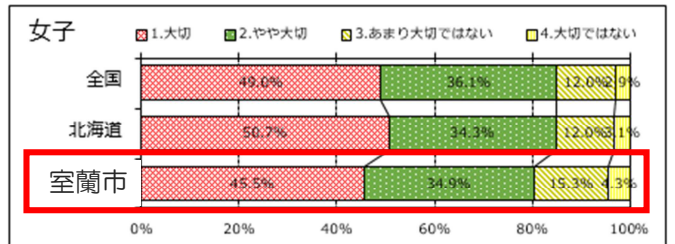
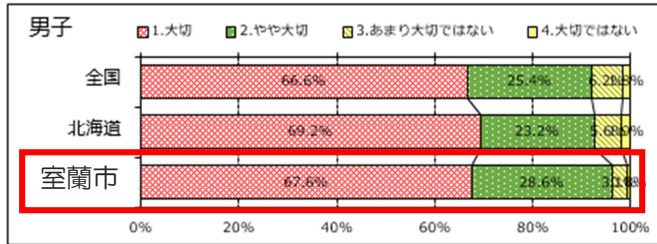


(2) 中学2年生

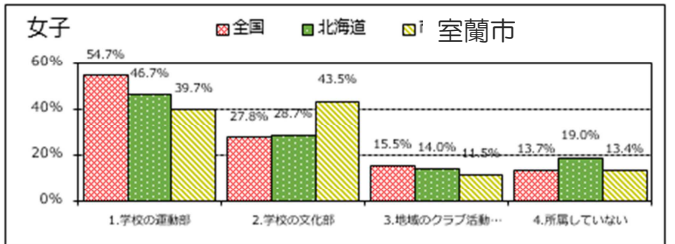
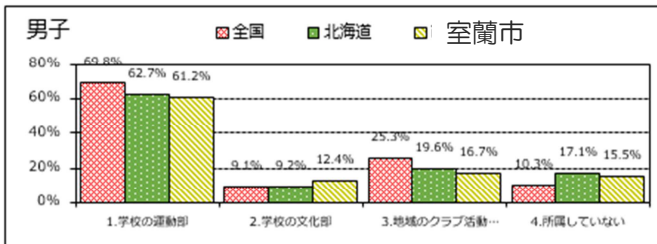
① 「運動が好き」と回答した割合は、男子は上回り、女子は下回っている。



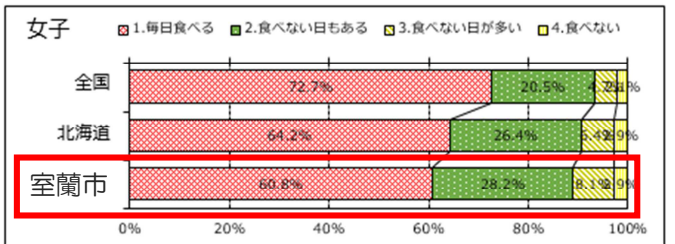
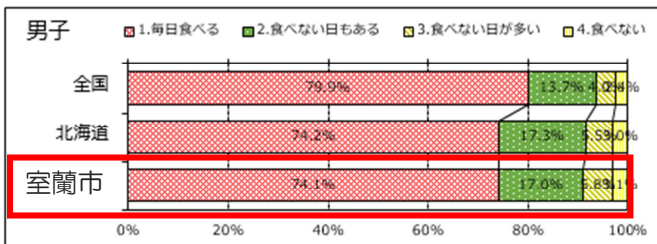
② 「運動は大切」と回答した割合は、男子は上回り、女子は下回っている。



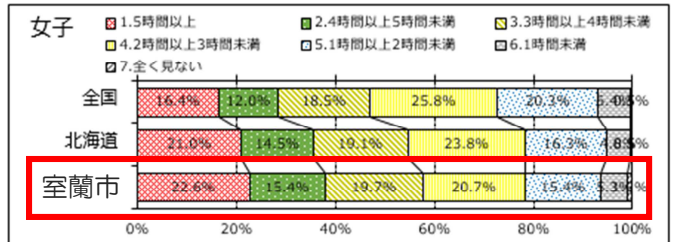
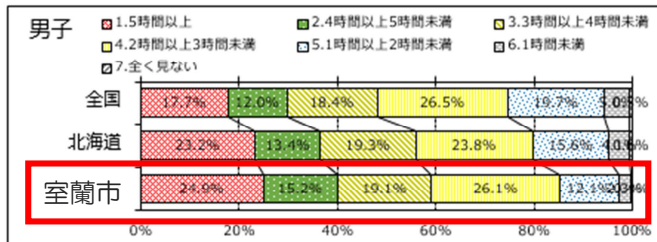
③ 「学校の運動部、地域のクラブ活動に参加している」割合は、男女ともに下回っており、「文化部に所属する」とした割合は男女ともに上回っている。



④ 「朝食を毎日食べる」と回答した割合は、男女ともに下回っている。



⑤ 「学習以外で、テレビやゲーム、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ている時間が平日2時間以上」と回答した割合は、男女ともに上回っている。



5. 課題と成果、今後の取組

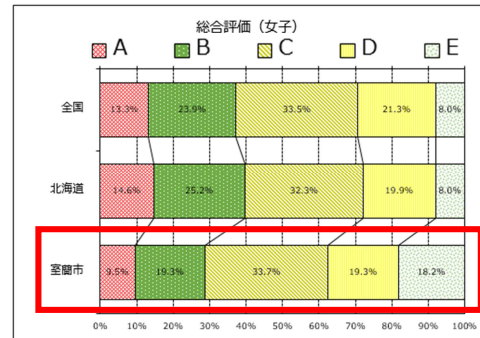
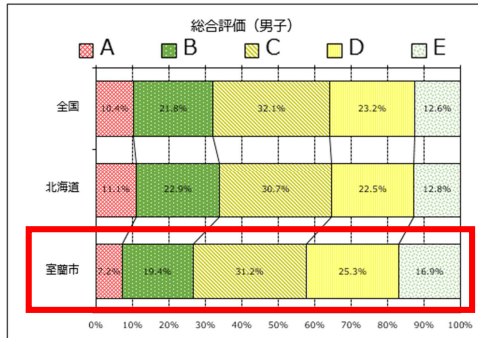
(1) 課題と成果

① 体力の総合評価

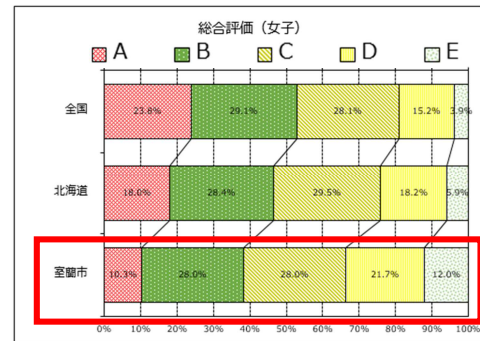
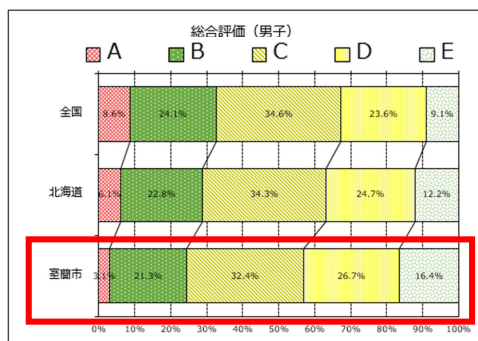
【 A（高）～ E（低）までの5段階評価】

- ・ A の割合は、小中学校の男女ともに全国・全道平均を下回っている
- ・ E の割合は、小中学校の男女ともに全国・全道平均を上回っている。

(小)



(中)



② 質問紙調査

- 「スポーツクラブやスポーツ少年団、運動部に加入している」児童生徒は体力評価の A・B の割合が高く、未加入の児童生徒は E の割合の割合が高い。
- 「テレビやスマートフォン、パソコンの画面を見ている時間が 2 時間以上」と回答した割合は、小中学校ともに全国平均より高く、特に 5 時間以上と回答した割合が高い。
- 「体育の授業が楽しい (やや楽しい)」と回答した割合は、小学校平均 93.1%、中学校平均 89.1% であり、約 9 割の児童生徒が体育の授業を楽しいと回答している。
- 「保健体育の授業で、タブレットなど ICT を使って学習することで、できたり、わかったりすることがいつもある (だいたいある)」と回答した割合は、小中学校ともに全国平均を上回っている。

(2) 今後の取組

令和 5 年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から、「体育の授業が楽しい」・「ICT を活用した学習によって理解度が高まった」と回答する割合が高いことについては授業改善の取組の成果ととらえ、引き続き保健体育の指導の工夫改善と魅力的な授業づくりに向けた取組を推進する。

学校での指導や保護者への啓発活動等を通して、良好な運動習慣の獲得、食生活や生活リズムの改善に向けた取組を継続する。

本市の子どもたちが、生涯にわたって心身の健康を保持増進と豊かなスポーツライフを実現するために、学校・家庭・地域と連携した取組を促進していく。